# 6月のえんだより

2025年6月2日発行

皆様のご協力のもと、5月３１日（土）５歳児特別保育「冒険の森」を無事に終える事ができました。
とんぼ組の子ども達の笑顔をいっぱい見る事ができ、子ども達の保育園での楽しい大切な思い出がまた１つ増えたのではないかと思います。どうもありがとうございました！
廊下に写真の貼りだしをしますので、「冒険の森」の様子を是非ご覧ください。
このところ、あたたかくなったり、肌寒くなったり、体調を崩さないかとヒヤヒヤする日もありますが、子ども達は、毎日元気いっぱい汗をかきながら走り回って遊んでいます！
日々の天候を見ながら、６月よりシャワーを始めていきます。
この時期ならではの「どろんこ遊び」や「ディーペインティング」など、全身を使った感触あそびを取り組み想像力や発想力を養ったり、仲間と力を合わせ楽しさを共有し、仲間関係も深めていけたらと思っています。
６月中旬頃には、大型プールを組み立て、「プールあそび」「水遊び」の準備をすすめていきます。
夏の遊びは、心も身体も思いきり開放し、ダイナミックに楽しさを味わえるようにしていきます。
熱くなり、園庭遊びは少なくなっていきますが、それに代わる楽しい取り組みを考え、工夫しながら暑い夏も過ごしていけたらと思います。
子ども達の笑い声が、今月もたくさん溢れますよう、職員一同頑張ります！

中宮まぶね保育園　園長　山本眞理子

## 6月 行事予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 体育あそび教室 | 3 | 4 ふれあい (地域子育て支援) | 5 発育測定 リトミック教室 (4・5歳) | 6 綜合避難訓練 | 7 |
| 8 | 9 体育あそび教室 | 10 英語あそび教室 | 11 太鼓教室 | 12 保育参加 | 13 保育参加 布団乾燥 | 14 |
| 15 | 16 体育あそび教室 | 17 プール開き | 18 | 19 歯科検診 リトミック教室 (2・3歳) | 20 | 21 |
| 22 | 23 体育あそび教室 (プール) | 24 英語あそび教室 | 25 誕生会 太鼓教室 | 26 ぴよぴよ (地域子育て支援) | 27 布団乾燥 | 28 |
| 29 | 30 体育あそび教室 (プール) | | | | | |


社会福祉法人　日本コイノニア福祉会
**中宮まぶね保育園**
〒573-0011 枚方市中宮山戸町15-1
TEL072-840-2780　FAX072-840-3212
E-mail nakamiya-encho@koinonia.or.jp
URL http://www.koinonia.or.jp/nakamiya/

**《法人の理念》**
本法人の理念「隣人愛」の精神に基づいて福祉サービスを必要とするすべての人に仕え日常を支援し、常に人々の人権を護りその人の尊厳を尊重します

**《保育園がめざす子ども像》**
- ◆ 自分で考え意欲を持って行動する子ども
- ◆ 相手を思いやることのできる子ども
- ◆ 豊かな感性を持ち、力いっぱい表現する子ども

**苦情解決委員会**
◎苦情解決責任者　　山本眞理子
◎苦情解決窓口担当　　山本眞理子
◎苦情解決第三者委員
畑　健次郎・花岡　尚樹・酒井　咲子
※意見箱は玄関ホールに設置
園に対する苦情やご質問・ご要望を受け付けております。又、子育てやそれらに関するご相談も随時受け付けております。

**お知らせ**

**今月の聖書の言葉　6月号**

「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる」

（マタイによる福音書7章7節）

お子さんがまだ小さい間は、たとえ夜中であっても起こされて、ミルクをあげたり、オムツを替えたりすることが必要です。大人はまだ寝ていたいのに、大きな泣き声で目を覚まさずにはいられません。そのように子どもが泣くのは、「大人は必ず応えてくれる」という信頼があるからです。赤ちゃんのためにと思って、眠たい目をこすりながらミルクを与える大人たちの努力や愛情のおかげで、子どもたちは成長していきます。

今月の言葉は、原文では「求め続けなさい。そうすれば与えられる」です。つまり、「願えばすぐ手に入る」というような安直な意味ではなく、「たとえすぐには与えられなくても、諦めずに求め続ければ、きっと与えられるはずだ」という意味です。そして、この言葉の後には「あなたがたの誰が、パンを欲しがる自分の子どもに、石を与えるだろうか。魚を欲しがるのに、蛇を与えるだろうか」（9－10節）、そんな親はいないはずだ。だから「天におられるあなたがたの父も、求める者に良い物をくださるにちがいない」（11節）と続いています。私たち大人も、時にはうまくいかなくて、「こんなはずじゃなかった」と落ち込んだりすることもあるかと思います。それでも「必ず助けてもらえる、道は開ける」と、諦めずに願い求め続け、探し続ける時、その途上には必ず助けてくれる人たちとの出会いがあります。そしてまたその思いはいつか実を結ぶに違いないと信じています。

（チャプレン　牛田匡）